



ボーイスカウト枚方第2団

2013年5月号

< VOL 307 >

発行責任者 井上 清文

かがり火

◆ 仏教会枚方支部と枚方2団 ◆

団委員長 井上 清文

先月行われた「花まつり」は強風のため、岡本町公園では実施できず、願生坊本堂にて実施されました。私は何十年ぶりかで願生坊さんの門をくぐり、本堂に上がり、大変懐かしく、日曜学校時代に各お寺の庫裏の中まで入り込んでいた、子ども時代を思い出しました。

その時に願生坊ご住職のご発声で、各寺院さんの自己紹介がなされました。それをお聞きしながら、私達ボーイスカウトの生みの親である仏教会枚方支部の各寺院さんに対して、団委員長をお引受けて後、何の報告も無いまま現在に至っていることに気が付き、遅まきながら、団の機関紙である「かがり火」をお送りしようと思い、今月は仏教会枚方支部と枚方第2団の関係について触れてみました。

昭和20年代、枚方公園から枚方市にかけての4ヶ寺で毎月順繰りで日曜学校が開かれていました。私も、日曜日になると枚方公園の「誓願寺」、三矢の「浄念寺」「専光寺」、枚方元町の「願生坊」の各お寺で開かれている日曜学校に通っていました。

日曜学校では、お勤めは勿論ですが、その後はお話や紙芝居、ゲームなどで楽しい時間を過ごすことが出来ました。

大阪府仏教会枚方支部の7ヶ寺(一乗寺、願生坊、浄念寺、浄行寺、誓願寺、専光寺、台鏡寺の各寺院)で枚方仏教奉讃会を設立し、日曜学校を開催しておられたと後刻お聞かされたように思います。

一乗寺さんと台鏡寺さんは浄土宗(知恩院)、願生坊さんは真宗大谷派、後の4ヶ寺は浄土真宗本願寺派と宗派を超えての結びつきが仏教会のようです。

ところで、日曜学校では、子どもたちが小さい間はよいのですが、中学生になるとどんどん辞めて行ったようです。私も中学生になり、少しの間は小さな子ども達のお兄さんとして、日曜学校のお手伝いをさせていただいたのですが、その時に専光寺の村上ご住職が家まで来訪して頂き、母親にボーイスカウトに入るよう勧めていただきました。ボーイスカウトについては全くの無知で、色々とお聞きすると、日曜学校の上にボーイスカウトを作り、日曜学校を卒業すると、ボーイスカウトに入るようなお話をなさったと聞いております。

後でお聞きすると、仏教会枚方支部の7ヶ寺が日曜学校から離れていく中学生のために何かの組織が作れないだろうかと相談されたようです。そのとき、枚方中学校で教師をされ、ボーイスカウトクラブを作っておられた浄行寺ご住職、義※※導師を中心に昭和30年、ボーイスカウト設立に向けての準備隊ができ、翌31年9月に仏教会枚方支部7ヶ寺の枚方仏教奉讃会が育成組織の母体となり、現ボーイスカウト枚方第2団が誕生したのだと承知しております。

記録によりますと、育成会会長に台鏡寺ご住職田※※哉師、指導者として浄行寺ご住職義※※導師、運営の役員として一乗寺ご住職文※※龍師、専光寺ご住職村※※行師等のお名前を見ることが出来ます。又、発隊式は台鏡寺本堂で行われ、ボーイスカウトの「ちかい」もそのときに御仏の前で立てたのを覚えています。

今後私たち枚方第2団は、仏教団のスカウトとして、信仰に裏打ちされた行動がとれ、これからの時代に求められる社会人として責任を果たせるよう、また、地域、国、国際社会においても責任ある行動が取れるスカウトを育成しなければと強く思ったことです。

団からのお知らせ

【『食事のことは』を同封します】

22年3月発行の「かがり火」に、新「食事のことは」同封しましたが、スカウトの手元に無いとの情報が入ってきました。再度ハガキ大の2つ折にして食卓で利用できる「食事のことは」を同封します。是非スカウト中心に、家族で声に出して、深く尊い「ご恩」を喜ばせていただきましょう。

本山の資料によりますと、食事の際に一人ひとりが「ご恩」を味わえるように、新「食事のことは」ができたようです。その一部を再度転載します。



【食事のことは】 解説

わたしたちは、食べ物をいただくことで、毎日を過ごしています。

この食事には多くのいのちをいただいています。またこの食事がわたしの口に届くまでには、多くの方のご苦勞もありました。

阿弥陀さまは、わたしたちが、多くのいのちと、みなさまのおかげによって、初めて生きることができているのだと、明らかにしてくださいました。

このご恩を思い、お食事を大切にいただきましょう。



【食後事のことは】 解説

お食事をいただいたわたしたちは、尊いおめぐみをいただきました。多くのいのちと食事を留意してくださった方々のご苦勞を思い、そのおかげでいのちをいただいています。

いまここにいのちあるわたしを、必ず救うと願い、支えてくださっているのが阿弥陀さまです。このご恩を思い、阿弥陀さまの願いに応えようと、精一杯に生きていきましょう。

【 スカウト技能大会が終わりました 】

4月21日(日)曇空の中、枚方小学校で、日頃のスカウト技能を競う「技能大会」を行いました。

臭覚や縄結び、手旗や国旗掲揚など、それぞれ各隊で5つの技能にチャレンジをしました。

ビーバー隊は池※君、上※君、山※君が、カブ隊1組は小※君、伊※君、工※君、2組は宮※君、木※君、※君、小※君が、ボーイ隊では尾※君、前※君、川※君、がそれぞれメダルを頂きました。

人のお役に立つには、いろいろな技能を身につけておくことが大切なのです。今後もスカウト技能を修得し、いつでも「ちかい」の実践が出来るよう、進級に力を入れましょう。

団委員及び指導者への連絡

【 団 会 議 】

日時：5月19日(日) 17:00～

場所：本部

【 団委員会 】

日時：5月25日(土) 18:00～

場所：本部

新 知 故 温

大阪スカウトクラブ発行「スカウティングの原点を探るシリーズ」より転載

<スカウト運動とスピリット>

信 仕 愛 行 遊

古 田 誠 一 郎

— 愛 —

スカウトである限り「神（仏）と国とに誠を尽くす。いつも他の人々を援ける」と誓いを立て、その実践を心に念じていない者はないはずである。しかし、これが日常行為の内にいつも生きて動いているかとなるとはたしてどうであろう。

たとえば、手近なほうから考えて、人を援けることだけでも、好意を持ち得る相手とか、全くの第三者ならとにかく、気にくわぬ人、憎しみを感じる人を援けるとなると、なかなか容易なことではない。また国への誠にしても、日常眼に見、手に触れるものでないだけに、国祭日には自分の業務は休んでいながら、国旗を掲げる家のいかにも少ない現状から察しても、一般人の国に対する認識の度合が伺われて寂しい限りである。

東京駅丸の内中央口の前に、両手を高くあげた青年の像がある。これは過ぐる大戦中、国に殉じて処刑を受けた人からの、家郷に書き送った最後の便りが「巨いなる遺書」と題する出版物となった記念に、ある彫刻家の奉仕によってできたものであるが、その台石には「愛」という字に添えて、ギリシヤ文字で、「アガペー」と刻み込まれている。アガペーは同じギリシヤ語の「エロス」が己れからみて価値あるものへの愛を表わすのに対して、価値を超越しての完全無私、自己の犠牲をも厭わぬ、他者本位の愛を意味するのである。今からおよそ百年の昔、イタリアの国家統一のために、北伊ソルフェリーノの原野で展開された争いの戦場を、通りかかったスイスの一青年アンリー・ジュナンが、敵味方いり乱れて倒れている負傷者の惨状を見るに見兼ねて、“トウディ・フラテリー”「みな兄弟じゃ

ないか」と叫びながら、救援の手をさし延べたことに端を発して、赤十字運動が世界的に拡がり、平時においても、災害教護や輸血用血液の確保で多くの人命を救っている。

第一次大戦の当時、敵の占領地の奥深い所で敵味方の区別なく、手当てをしていたイギリスの看護婦、エディス・カペルはスパイの嫌疑でドイツ軍に捕えられた。スパイは一国の利益のために働くもの、自分ほそうではなく赤十字の看護婦だとの弁解も聴き入れられず、遮二無二刑場に立たされた時、婦女子の故にとドイツ兵の持って来た眼かくしを謝絶し、自分の胸に向けられた銃口を見つめながら、澄み切った声で“愛国心だけでは足りない。私はだれ一人にでも怨みや憎しみを持つてはならないのです”との一語を残して従容として死についたのである。今は彼女の記念像が、ロンドンのトラファルガー広場に立てられているが、その台石には、上記最後の言葉の外に「人道愛」(Humanity)と大書されている。

東京のアガペー、ロンドンのヒューマニティー、そしてB-Pの説かれた愛による対他奉仕、スカウトスピリットの源泉もこのあたりに潜んでいるのではなかろうか。

四つの願い

若さを発揮しよう
縁の下の力持ちになろう
信じ合う人間関係を作ろう
感謝ある生活をしよう

【5月各隊活動予定】

◇ ビーバー ◇

	5月12日(日)	5月26日(日)
タイトル	地区ビーバーラリー	ハイキング
時 間	9:00～13:30	9:00～14:30
集 合	枚方市駅ケーブルテレビ後	枚方市駅ケーブルテレビ後
場 所	淀川河川敷公園	私市草原広場

◇ カ ブ ◇

『テーマ: 木工細工の音楽会 』 [主な活動: 工作]

《目標: スキー技術を身につけ、適応力を高める》

	組 集 会	上進章集会	隊 集 会	上進章集会
1 組	5月12日(日) 南部生涯学習センター 詳細は別途	5月19日(日) 午後 中井倉庫 詳細は別途	5月26日(日) 音楽会 詳細は別途	5月26日(日) 午後 中井倉庫 詳細は別途
2 組	5月12日(日) サンプラザ生涯学習センター 詳細は別途			

※ リーダー会議 5月6日(祭) 15:00～ 本部

◇ ボーイ ◇

テーマ: 「目指せ! 快適キャンプ! 」 活動内容: 野営技術

活動目的: 衛生と安全・救急

集会種別	16NJ訓練キャンプ	班長会議	隊キャンプ
日 程	5月3日(祭)～4日(土)	5月12日(日)	5月18日(土)～19日(日)
時 間	別途連絡済	9:00～	9:00～
場 所	信太山	本部	
備 考	参加者のみ	兼 GB訓練	別途連絡

◇ ベンチャー ◇

5月12日(日)	5月22日(水)
ビーバーラリー奉仕	ベンチャー集会
	19:30～
淀川河川敷公園	本部